

平成23年行政事業レビューシート

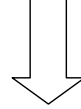
(文部科学省)

事業名		沖縄県高校生米国派遣事業		担当部局庁	初等中等教育局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成10年度～平成23年度		担当課室	国際教育課			国際教育課長 中井 一浩	
会計区分		一般会計		施策名	XⅢ-1 国際交流の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—		関係する計画、通知等	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定) 沖縄振興計画(平成14年7月10日) 第3-3(2) 国際交流・協力の推進 留学生派遣制度や同時通訳者養成制度を有効に活用し、英語を中心とした外国語が堪能な人材を育成するとともに、これらの人材の活用を図る。				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		国際化が著しく進展しているため、高校生段階における国際交流を通じて、広い視野を持って異文化を理解し、これを尊重する態度や異なる文化を持った人々と共に生きていく態度を育成する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		米国に1年間ホームステイ留学させることにより、異文化体験を通じて、広い視野と国際感覚を身につかせ、沖縄県の振興や国際的な学術・文化を担う人材を育成することを目的に、他の民間団体が行う交換留学プログラムを活用して、沖縄県の高校生を派遣する民間団体の事業について、同団体からの申請に基づき、派遣高校生の募集・選考経費、交換留学プログラム参加費等を補助。							
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		予算の状況	当初予算	21	13	10.4	8.4	—	
			補正予算	0	0	0	0	—	
			繰越し等	0	0	0	0	—	
			計	21	13	10.4	8.4	—	
		執行額		21	13	10.4	—	—	
執行率(%)		100.0%	100.0%	100.0%	—	—			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(24年度)
		留学生交流の充実度合い (高等学校等における海外派遣生徒数) ・留学(3ヶ月以上)		成果実績	人	3,190	—	—	向上していること
				達成度	%	維持	—	—	—
		留学生交流の充実度合い (高等学校等における海外派遣生徒数) ・研修旅行(3ヶ月未満)		成果実績	人	27,025	—	—	向上していること
達成度	%			維持	—	—	—		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		派遣人数		活動実績(当初見込み)	人	17	11	8	—
単位当たりコスト		1,305,250 (円/人)		算出根拠	補助額(10,442,000円)÷派遣人数(8人)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	国際文化交流促進費補助金	8.4百万円	—	平成23年度をもって事業終了となるため					
	計	8.4百万円	—						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>当初の事業終了年度(平成23年度)で、「沖縄県の国際化に対応できる人材育成」という目的が一定程度達成したと認められるため、23年度限りで廃止。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>この事業は初期の目標を達成したことから、平成23年度をもって廃止とする。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

文部科学省
10.4百万円

〔沖縄県の振興や国際的な学術・文化を担う人材を育成することを目的に、高校生を米国に留学させる団体の事業を支援する。〕

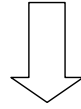


【補助】

国際文化交流促進費補助金：
10.4百万円

A. 財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団

〔派遣高校生の募集・選考等を実施。〕



【委託】

B. 財団法人ワイ・エフ・ユー
日本国際交流財団
9.8百万円

〔交換留学派遣プログラム参加高校生の選考、プログラムの実施。〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位：百万円)

A.財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	高校生の派遣に係る業務一式	9.8			
印刷製本費等	帰国報告書作成費、封筒印刷費、消耗品費、通信運搬費	0.3			
諸謝金等	選考試験委員謝金・旅費、試験会場警備費	0.3			
計		10.4	計		0
B.財団法人ワイ・エフ・ユー日本国際交流財団			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	航空運賃(往復)	2.3			
事業費	出発前オリエンテーション経費	1.8			
事業費	YFU海外組織 事務費・管理費	1.0			
事業費	YFU日本 事務費・管理費	0.9			
事業費	ホストファミリー選定経費、ホストファミリーオリエンテーション経費	0.8			
事業費	到着後オリエンテーション経費	0.7			
事業費	地区委員活動費・交通費	0.6			
事業費	学生保険料、学校選定経費、カウンセリング経費、選考料	1.7			
計		9.8	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. 国際文化交流促進費補助金

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団	派遣高校生の募集・選考等を実施。	10.4	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※ 本事業は、補助事業である。

B. 交換留学派遣プログラム

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人ワイ・エフ・ユー 日本国際交流財団	交換留学派遣プログラム参加高校生の選考、プログラムの実施。	9.8	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					